

記入例

廃棄物減量計画書

年 月 日

伊丹市長 様

住 所

氏 名

電 話 () -
(法人にあつては、名称および代表者の氏名)

伊丹市廃棄物の処理および清掃に関する条例第 1 1 条に基づき、 年度の廃棄物減量計画書を提出します。

事業用建築物	事業所の名称	〇〇病院		
	事業所の所在地			
	事業の主な内容 注① 製造・加工 販売・流通 医療・福祉 其他 ()	建物の形状 地上 8 階 地下 2 階	延べ面積 注② 40,000.00 m ²	
	建物の主な用途 注③ 事務所 店舗 工場 学校 病院 介護施設 其他 ()	就業人員 ※ 1 注④ 1,675 人	来客数 ※ 2 注⑤ 1,100 人	
廃棄物の管理	①氏名			
	②所属・職名			
	③電話		④FAX	
	廃棄物管理組織 注⑥	① 有り	・	② 無し
	廃棄物の分別規準 注⑥	① 有り	・	② 無し
	廃棄物の減量やリサイクルに関する社内研修 注⑥	① 有り	・	② 無し
環境活動	環境マネジメントシステムの取得状況 ※ 3	ISO14001	その他の環境マネジメントシステム	
		取得 ・ 取得予定	() 取得	・ 取得予定

※ 1 学校は就業人員に生徒の数を加えた数を、病院は就業人員に平均的な入院患者の数を加えた数を、介護福祉施設は就業人員に平均的な入居者の数を加えた数を、それぞれ記入して下さい。

※ 2 一日の平均的な来客数を記入して下さい。

※ 3 未取得の場合は、記入しないで下さい。

処理区分 ごみの内訳		昨年度実績			本年度計画			収集業者名 注⑦	
		ごみ発生量 (A+B)トン	内訳		ごみ発生量 (C+D)トン	内訳		廃棄物	資源
			廃棄量 (A)トン	資源化量 (B)トン		廃棄量 (C)トン	資源化量 (D)トン		
紙類	段ボール	23.50		23.50	22.00		22.00		〇〇紙料
	新聞・雑誌								
	0.A用紙								
	機密文書	56.20		56.20	55.00		55.00		××株式会社
	その他の紙類 注⑧	1.00		1.00	1.00		1.00		〇〇紙料
可燃物	食品循環資源 ※4 注⑨	※4 食品リサイクル法の規定により食品循環資源として再生利用している廃棄物を記入して下さい。							
	その他可燃物 注⑩	357.00	357.00		355.00	355.00		株式会社〇×	
空きびん ※5 注⑪		※5 他者が設置した自動販売機から発生し、他者が回収するものを除く。							
空き缶 ※5 注⑪									
その他 注⑫	乾電池 蛍光灯	1.30	1.30		1.00	1.00		株式会社〇×	
	金属くず 一斗缶	1.20		1.20	1.00		1.00	株式会社〇×	
	ペットボトル	3.20		3.20	3.00		3.00	株式会社〇×	
	廃プラスチック類	14.50	14.50		14.00	14.00		株式会社〇×	
	ガラスくず	3.80	3.80		3.50	3.50		株式会社〇×	
合 計		461.70	376.60	85.10	455.50	373.50	82.00		

※4 食品リサイクル法の規定により食品循環資源として再生利用している廃棄物を記入して下さい。

※5 他者が設置した自動販売機から発生し、他者が回収するものを除く。

減量・再生への取り組み	発生抑制 注⑬		再生利用 注⑭	
	昨年度実績	本年度計画	昨年度実績	本年度計画
発生抑制	・資源化可能な廃棄物は分別を徹底し、廃棄量を減らし、資源化を図った。	・配送業者へ梱包資材の簡素化を促す。	・廃棄する段ボールは専門業者に回収を依頼し、資源化してもらった。 ・機密文書等は院内で使用するトイレットペーパーにリサイクルした。	・昨年度までの取り組みを継続し、さらに強化・徹底する。
再生利用	・職員への指導の徹底。 ・ごみ減量のために各部署との連携（組織作り）	・再生利用に関する専門知識の収集。 ・職場内研修の実施		